【作り方説明書】

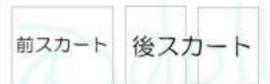
タイトスカートミニの型紙

■詳細対応サイズ	■難易度
・58cm ソフビ M,L	イージー/【ノーマル】/ハード/ハード↑/エクストラ
(スマド未確認)	
■サンプル使用生地の厚み	■用意するもの
0.23mm	・やや薄手〜普通の生地
	・コンシールファスナー
■手縫い可否	■布に書き写すパーツリスト
ОК	①前スカート 1枚→そのまま 1枚
	②③後スカート 2枚→左右反転して2枚
	④⑤ウエストベルト 2枚→そのまま2枚
	合計:5枚 のパーツで構成
■心亜た布景矣老物値	

■必要な布量参考数値

【タイトスカートミニの型紙 58cmM,L】 横90,110,140cm

縦17cm



ウエストベルト

01. 型紙を貼り合わせる

① 型紙に割り振られている番号を確認する。

番号は型紙の左上に記載。

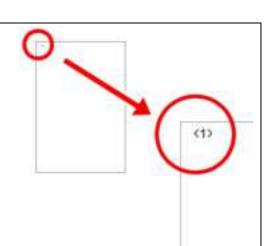
※①~④の右図は全型紙共通で 使用しています。

型紙の種類によって貼り合わせる 枚数、

数字は違います。

枚数、貼り合わせ数字については

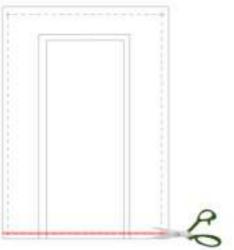
各型紙をご覧ください。



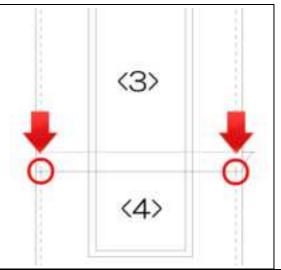
<1>の型紙に記載されている通りに型紙を 並べる。 「青色の数字の型紙貼り合わせる」 という箇所に記載。



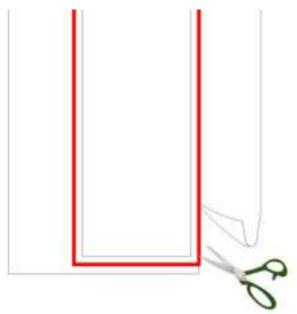
③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。



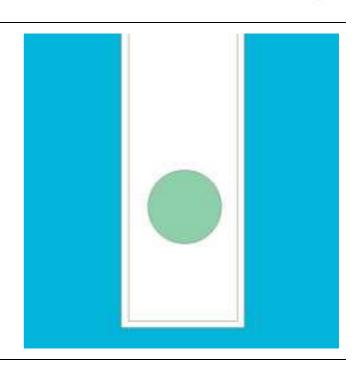
④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、 表裏両方をテープで留める。



02. 型紙を切り取る。



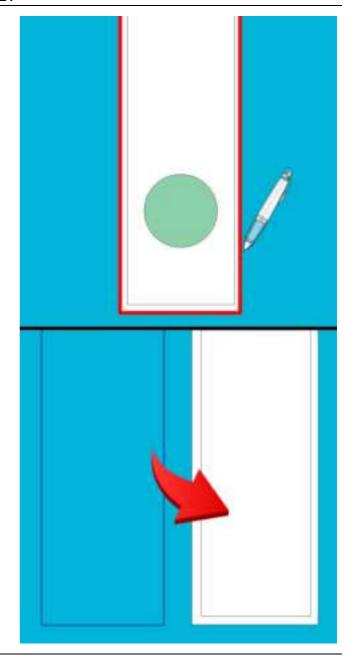
03. 布を裏にして型紙を置く。



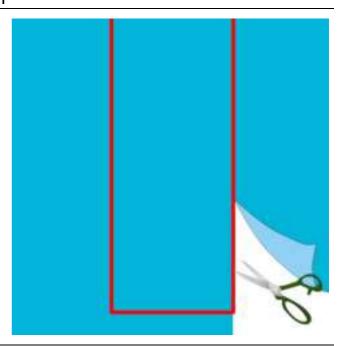
04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は 一旦避ける。

~※オススメのチャコペン

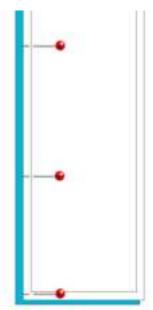
- ・カリスマシャープペンシル(使用中)
- ・クロバー 水性チャコペン



05. 04 で写した線に沿って布を切る。



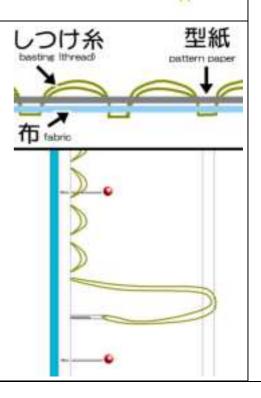
06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。 型紙と布がずれない様にするだけなので、 細かくとめる必要はない。

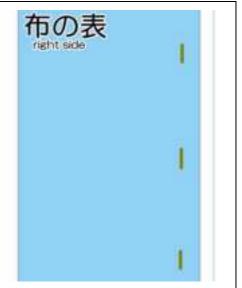


① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。 「玉止めはしない。

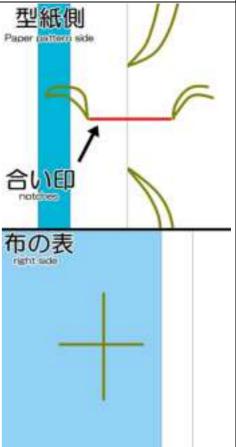
- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。
- A. 型紙から刺す
- B. 布を刺す
- C. 0.3cm 程度すくうように縫う
- D. 型紙を刺す
- E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
- A~Eを繰り返す。

广上側はたるませて、下側の糸はたるませない。全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなしくても良い。

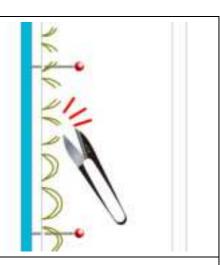




- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
 - + に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



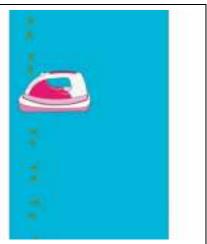
- ⑤ まち針を抜く。
- ⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。[糸を抜き取らない様に注意。



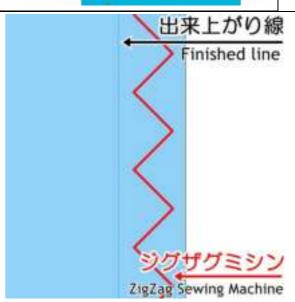
⑧ しつけ糸が抜けない様に、アイロンか指で糸を 寝かせる。



08. ウエストベルト×1 枚の ☆ 側にロックミシンか 家庭用ミシンのジグザグで縫う。



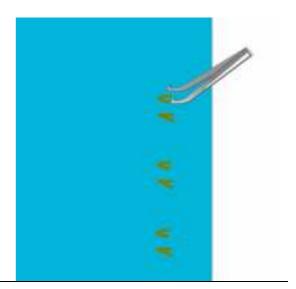
09. 表が内側になる様に、ウエストベルトの △ 側を 合わせて縫う。



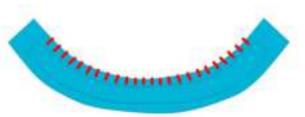


10. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

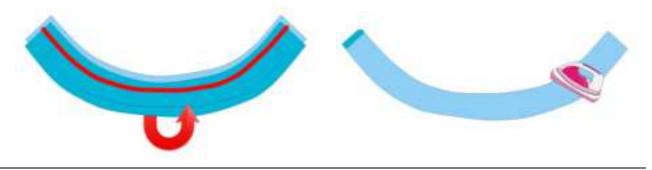
しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



11. ウエストベルトの △ 側に切り込みを入れる。



12. 真ん中で折り返して、アイロンをかける。



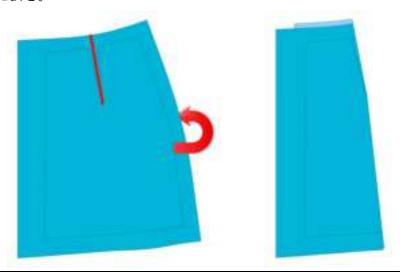
13. 後スカート×2枚のダーツを縫う。

ダーツ: 布を三角形に細く折って、縫った部分

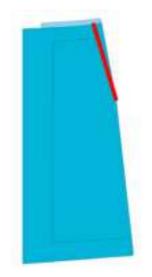


11 / 21

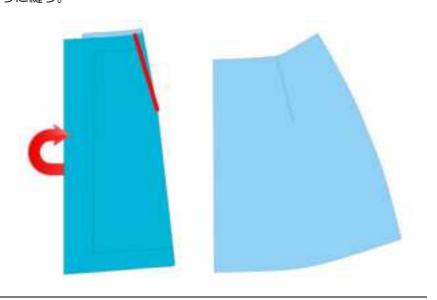
表が内側になる様に、ダーツの中心で折る。 前身頃反対側、後身頃も同じように折る。



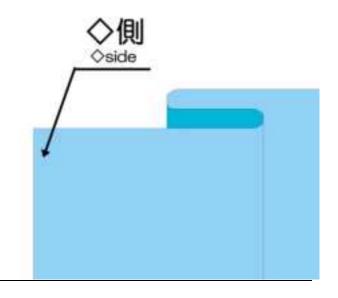
斜めになっている線を縫う。 もう 1 枚も同じように縫う。



縫ったところを中心に開く。 前身頃反対側、後身頃も同じように縫う。



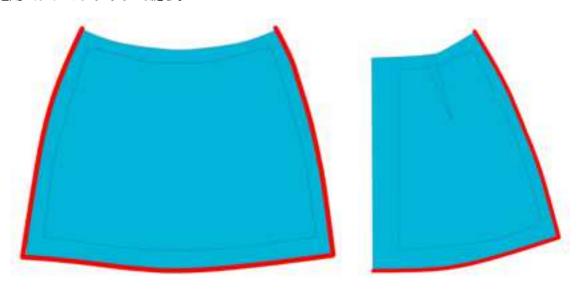
14. ダーツは ◇ 側へ倒してアイロンをかける。



15. 前スカートと後スカート×2枚の脇に切り込みを入れる。



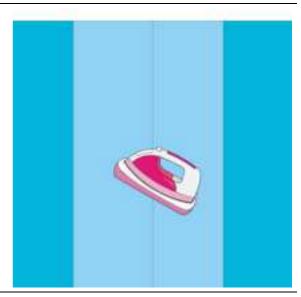
16. 前スカート、後スカート×2 枚に、 ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。



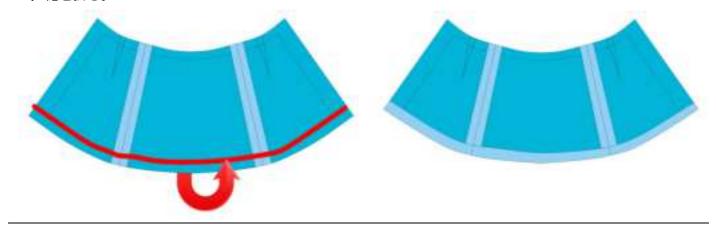
17. 表が内側になる様に、前スカートと後スカートを合わせて縫う。反対も同じように縫う。



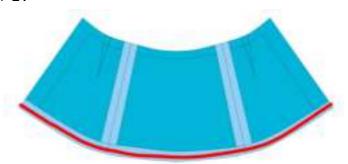
18. 縫い代を左右に開いてアイロンをかける。



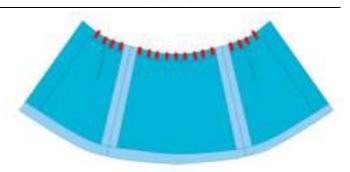
19. 裾を折る。



20. 裾の縁を縫う。



21. スカートの ☆ 側のカーブに切り込みを入れる。



22. 表が内側になる様に、

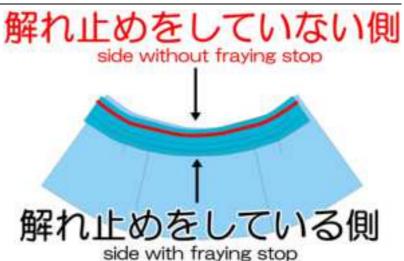
スカートとウエストベルトを合わせて縫う。

ウエストベルトは

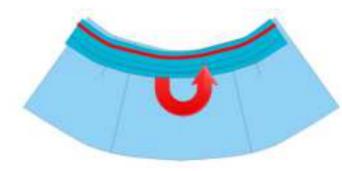
解れ止めをしていない方を縫う。

ウエストベルトの余分な布を、

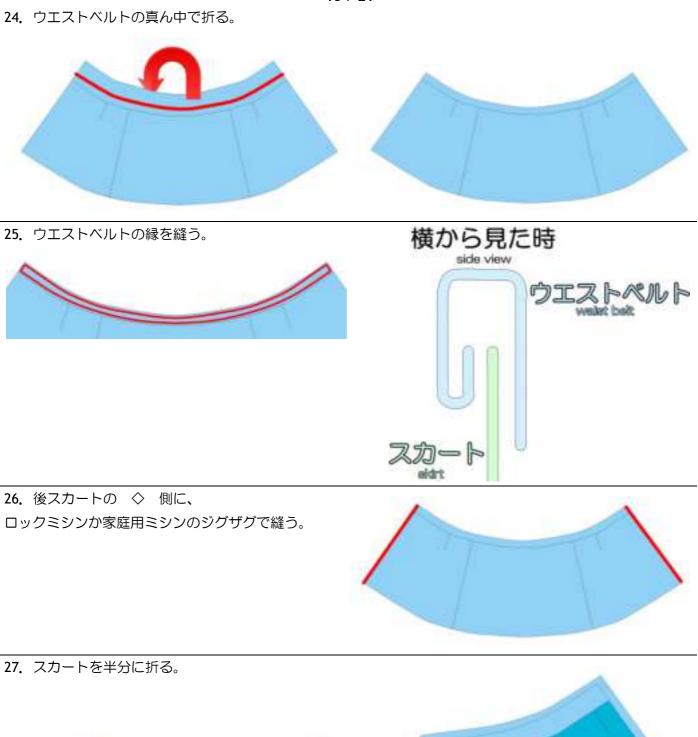
巻き込まない様に注意。



23. ウエストベルトを上に折って、アイロンをかける。







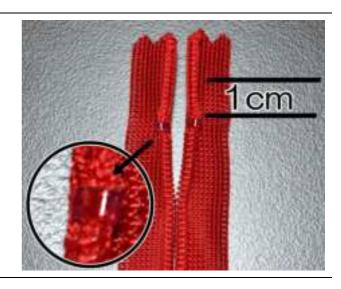
27. スカートを半分に折る。



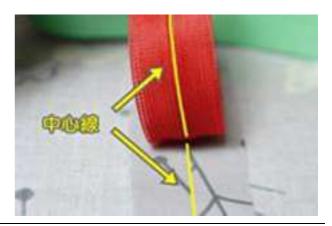
29. 28 で縫った下から裾までを普通の縫い目で縫う。 「ここは解れない様に返し縫いをする。



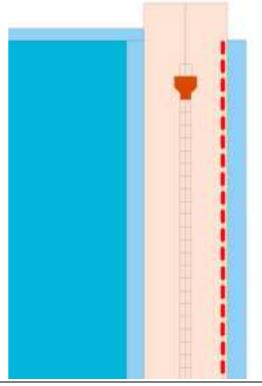
- 30. 縫い代を左右に開いて、アイロンをかける。



32. コンシールファスナー中心と、**30** で開いた縫い目を合わせる。

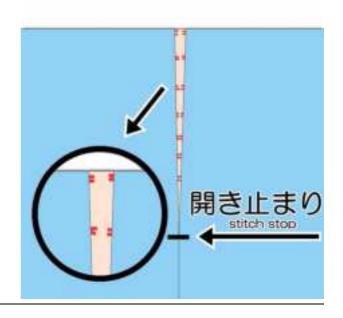


33. 仮止めをする。反対側も同じように縫う。 [スカート本体は避けて、ファスナーと縫い代のみを縫う。

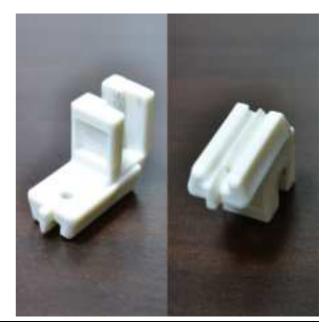


34. 身頃から開き止まりまでの糸を切る。

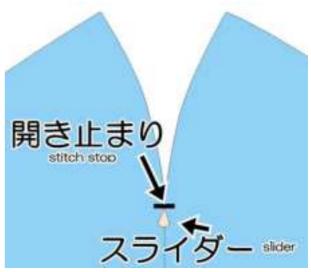
「開き止まりから<mark>下の糸を切らない様</mark>に注意。 リッパーを使うと切りやすい。



35. ミシンにコンシールファスナー押さえを取り付ける。
右図の様なアタッチメントも売られている。
おすすめはミシンの純正品、もしくはミシンの
対応メーカー名が記載された物。
無記名のものは場合によっては、ミシンに
合わない事もあるので注意。



36. スライダーを開き止まりまで下げる。



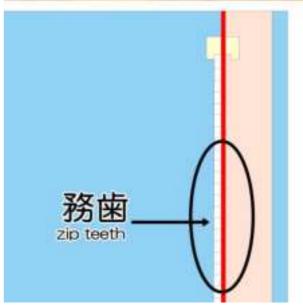
37. 務歯(むし)を押さえの溝に入れて、開き止まりまで縫う。 (反対側も同じ様に縫う。

スカート表から縫う。

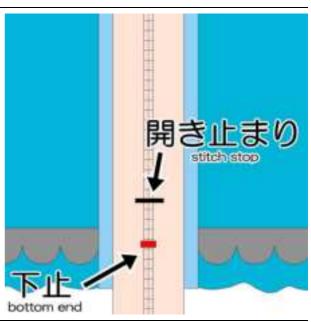
布端が右の時は左側の溝に、布端が左の時は 右側の溝に務歯を入れる。

務歯:ファスナーを開閉する為に歯の様に なって連なっている部分の事。

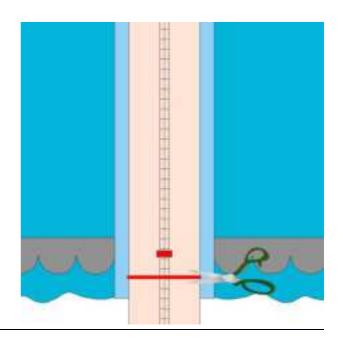




38. 下止の金具を、開き止まりの 1cm くらい下に移動して、ペンチで潰して動かない様にする。



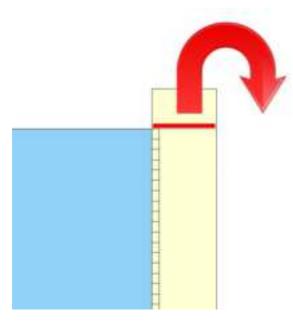
39. 下止の下、1cm くらいをハサミでカットする。

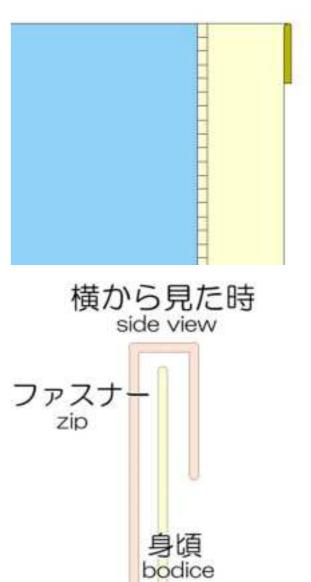


40. ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。

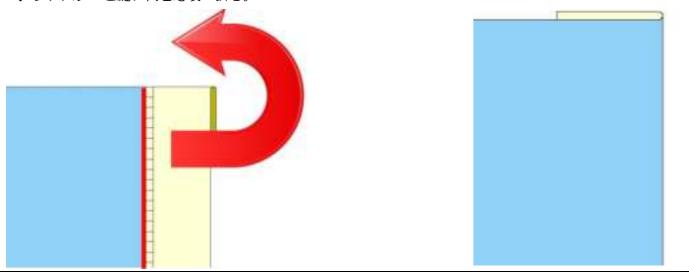
2枚一緒に縫う。

反対側も同じように縫う。

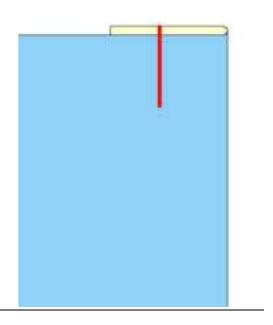




41. ファスナーと縫い代を身頃へ折る。



42. 折り返したところと身頃を 7mm 位縫って固定する。



お疲れ様でした!